

請 願

<p>【請願名】 少人数学級の推進を含む計画的な教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願</p> <p>【提出者名】 連合広島大竹・廿日市地域協議会 議長 迎 尚樹 広島県教職員組合 大竹廿日市市区委員長 津島 良希</p>	<p>【要旨】 2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は小学校に留まることなく、中学校・高等学校での早期実施も必要です。さらにきめ細やかな教育をするためには30人学級の実現が不可欠です。 学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積し、多忙化が一層進んでいます。子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが、困難な状況となっています。 こうした中で、一人一人の子どもに対してきめ細やかで丁寧な対応を行うためには、働き方改革はもちろんのこと、国庫負担に裏付けされた少人数学級の推進と、加配の増員や少数職種の配置増も含む計画的な職員定数の改善が求められています。 義務教育費国庫負担制度については、国庫負担率が小泉政権下の「三位一体改革」の中で2分の1から3分の1に引き下げられたことにより、地方自治体の財政を圧迫しています。教育の機会均等が担保され、教育水準が維持・向上されるよう施策を講じ、教育予算を国全体としてしっかりと確保・充実させる必要があります。 また、部活動の地域移行にむけて継続的な予算・財源の確保は欠かせません。さらに、GIGAスクール構想の推進・ICT機器の活用など教育環境整備に加え、物価高騰によって教育予算について大きく影響を受けていることから、国からの財政支援、十分な予算確保が重要です。</p>	<p>【付託委員会】 総務文教委員会</p> <p>【委員会の結果】 採択</p> <p>【本会議の結果】 採択</p>
---	--	---

「大竹市防災情報等メールサービス」

を活用しましょう

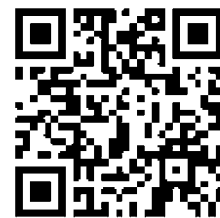
市民の皆さんが携帯電話やパソコンで登録したメールアドレスに、市が防災情報などを配信します。防災行政無線で放送した内容も配信します。大竹市防災メールサービスに登録すると、お住いの地域の防災情報の取得がより簡単になります。配信する防災情報を参考に、災害時には早めの行動に努めましょう。

※注意事項・利用規約がありますので、詳しくは市ホームページをご確認ください。

配信内容

- ①市の防災情報など
 - ・災害発生情報(登録者全員に必ず配信)
 - ・避難に関する情報 <<避難準備情報・避難勧告・避難指示>>など
- ②市の気象情報(登録者全員に必ず配信)
 - ・気象警報(特別警報含む)
 - <<大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪・波浪・高潮>>
 - ・土砂災害警戒情報など
- ③防犯・その他お知らせ情報(希望する方のみ配信)
 - ・なりすまし詐欺などの防犯情報
 - ・野生動物(熊、いのししなど)の出没注意情報など

登録は下記QRコードより、
空メール(件名、本文不要)を送信してください。



皆さん！
登録して下さいね！



【防災テレホンサービスで防災行政無線の放送内容が確認できます】

放送が聞き取れなかったときや、再度確認したいときは、
下記の番号に電話をしてください。放送内容を無料で何度も聞くことができます。

☎ 0120-590-131

